

令和5年7月13日

PTA 会員 各位

横浜市立中川西小学校

P T A 会長 水井健太

学年学級委員長 折戸真理

Smile

中川西小学校 PTA 学年学級だより

## 給食試食会を開催しました

令和5年7月5日、副校長先生、栄養士の宮本先生並びに給食室スタッフの皆さまのご協力をいただき、1年生の保護者を対象とした給食試食会を開催いたしました。

当日は副校長先生からごあいさつをいただき、宮本先生からは、給食を通じた食習慣の重要性についてお話を伺いました。特に低学年のうちに色々な食材を食べる習慣が重要なのだそうですが、低学年のうちにご家庭で食べたことがあるものしか口にしない児童が相当数いるとのことで、本校のある学級での声掛けの例をご紹介いただきました。

児童が食べにくく感じるピリ辛の味のおかずが出されたときに「これは小学生になったから分かる大人の(?)味付け」、皮がむきにくい食材のときには「きれいにむけたら格好いいね！」などの児童が食べやすくなる声掛けを実践しているということです。

各ご家庭でもその日の献立を見て「今日の給食はおいそうだね」など児童の給食への気持ちが盛り上がる声掛けをしてみてもらいたいというアドバイスは大変参考になりました。また、他にも、本校でのアレルギー除去食を安全に提供するための取り組みなどのお話を、資料と映像を交えてわかりやすくご説明いただきました。



当日の献立は、ごはん、鶏ごぼうごはんの具、すましそうめん、えだまめ、牛乳でした。

このうち、すましそうめんは、そうめんを天の川に見立てた今月の七夕の節句にちなんだ献立です。給食だよりでも紹介されていますが、季節や旬がふんだんに取り入れられています。

今回参加者は、食缶の運搬・配膳を行いました。子どもたちが日ごろこなしている重い食缶の運搬や、平等に盛り付ける配膳等が実際にやってみると難しく、給食指導の大変さを実感しました。その後は、児童の給食時の様子（前向き、10分間は黙食「もぐもぐタイム」、その後小声での会話可）と同じ状況で試食をし、下膳時に給食室を見学させていただきました。



参加者から寄せられた感想を一部ご紹介いたします。

- ・アレルギー対応の話も詳しく聞けてとても良かった。10人程のスタッフで全校生徒の給食を作っていると知って驚きました。
- ・試食だけでなく実際に行っている配膳を体験することができて良かったです。献立の写真がHPで掲載されていることも知らなかったので今度見てみようと思いました。
- ・普段、子供がどのような味付けのものを食べているのかとても気になっていたもので、とても良い機会になりました。
- ・白米や麺が我が家より柔らかめだったので参考になりました。
- ・説明を受けて、対応にももの凄く配慮されていると知り、給食に対する意識が変わりました。家でも栄養に対して取り組んでいきたいと思います。
- ・我が家では出せないようなメニューをいつも出して頂きありがとうございます。

本校では、校長先生が給食の献立の写真を撮影してホームページに掲載してくださるなど、各ご家庭でも給食の話題がしやすい環境が整っています。あわせて、今回開催いたしました給食試食会が、各ご家庭で食習慣について考える機会になりましたら幸いです。

最後になりましたが、今回の給食試食会は、参加者の皆さま、副校長先生、宮本先生、給食室のスタッフの皆さま、さまざまな方々にご支援をいただき、無事に開催することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。